



一般社団法人

日本プライマリ・ケア連合学会

Japan Primary Care Association

私たちは身近で良質なケアを通して、みなさんの健康を支える学術団体です。

日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会  
第 11 回学術集会・講演会  
第 10 回長崎県ポर्टフォリオ研修会

日 時：2024 年 3 月 16 日（土）9：00～17：45

場 所：長崎大学病院内（長崎市坂本 1 - 7 - 1）

（1 階第三講義室・2 階第四講義室）

大会長：前田 隆浩 長崎大学病院 総合診療科 教授

日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会 会長

⑫ 非流行期のインフルエンザ A 型の小規模集団発生と、COVID-19 とインフルエンザ重複感染例：  
臨床像と遺伝子解析

白髭豊<sup>1</sup>、齋藤玲子<sup>2</sup>

1. 白髭内科医院

2. 新潟大学大学院医歯学総合研究科 国際保健学分野

【はじめに】 COVID-19 とインフルエンザ重複感染の患者は、COVID-19 だけに感染した患者に比べ、重症化と死亡のリスクが上昇することが知られている。【目的】 非流行期にインフルエンザ A 型の小規模な集団発生と、そのうち 1 例で COVID-19 との重複感染を経験したので、その臨床像と遺伝子解析の結果を報告する。【方法】 2022 年 7 月、長崎市のショートステイ(19 床)で、インフルエンザ A 型の 5 例の小規模な集団発生を経験した。第 1 例は発熱、気道症状より COVID-19 抗原検査を施行したところ陽性のため入院（その後偽陽性と判明）。第 2 例はみなし陽性で入院したが COVID-19 感染は否定され、入院中に 2 例ともインフルエンザ A 陽性と判明。一方、同時期に発熱した残り 3 例でインフルエンザ A 陽性、COVID-19 迅速抗原検査陰性だった。3 例につき、インフルエンザのサブタイピングと薬剤耐性を検討し、HA 遺伝子の系統樹解析をおこなった。RT-PCR で COVID-19 感染を検索した。【結果】 3 例のインフルエンザウイルスは、全て A/H3N2 だった。3 例ではオセルタミビル、パロキサビルに関与するアミノ酸変異は認めず薬剤耐性はなかった。また、A/H3N2、HA 遺伝子の系統樹では、同時期に流行したオーストラリア株に類似していた。さらに、1 例が同時に COVID-19 陽性だったと判明した。インフルエンザ A 単独感染の 2 例はタミフル投与後 2 日で軽快した。一方、COVID-19 と重複感染した症例は、解熱後も SpO<sub>2</sub> 低値で食欲低下著明のため入院。画像上、器質化肺炎の診断で経過が遷延した。【考察】 2022 年夏の長崎でのインフルエンザの小規模集団発生は全て A/H3N2 で、そのうち 1 例は COVID-19 重複感染例で、重症化を認めた。COVID-19 とインフルエンザの重複感染は重症化のリスクをはらんでおり、その予防、治療ともに注意が必要である。